

11月12日(土) ドレスコードは「ツイード」

中心市街地のきいなパークをメイン会場に、「ツイードピクニック長浜2016」が行われました。

ロンドン発祥の「ツイードラン」をヒントに、長浜の新たな賑わいになればと、市内の洋服店などが企画しました。

県内外からツイードを身につけた50人あまりが参加。琵琶湖岸や田園風景を自転車で散策したりまち歩きをしたあと、ケルト音楽を聴きながら、ツイードや自転車談議を楽しみました。



11月13日(日) 長浜の産業を知ってほしい

地元産業の良さをPRし、地域住民の交流・情報交換の場にと、ひめマルシェ駐車場周辺で「東浅井商工まつり 三方市2016 in虎姫」が開催されました。

東浅井商工会が主催したもので、網戸張りや瓦作りなどができる「お仕事体験コーナー」、建設機械や消防車などに乗ることができる「はたらく車コーナー」など、親子で学び楽しめるブースが多数あり、家族連れなどで賑わいました。



11月20日(日) 芸術の秋を満喫

旧余呉小学校の講堂で、「森と湖の音楽会」が開かれました。第1部では、長浜唯一のオペラ合唱団であるノルド・デル・ラーゴらが熱唱。第2部はテノール歌手千代崎元昭さん演出の歌劇「道化師」。多くの市民がこの演出に協力し、見ごたえのある舞台となりました。

昭和2年建築の講堂は木造で音の響きも良く、およそ200人の観客がプロの歌声に酔いしれ、芸術の秋を満喫しました。



11月23日(水・祝) 秋の彩りの中でお茶を楽しむ

美しい紅葉を鑑賞しながら、日本の伝統文化であるお茶を楽しむ「紅葉茶会」が己高庵で開かれました。

この茶会は、裏千家淡交会が協力しているほか、地元小学校の児童が地域の人や観光客を積極的におもてなし。日ごろの学習成果を披露しました。

紅葉を見ながらお茶を楽しむ野点や、自分でお茶を点てる体験コーナーもあり、自然の中でお茶を味わいました。

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

11月26日(土) 写真で交流&まちおこし

紅葉をテーマとした撮影会「木之本レッドカーペット」が、木之本町木之本の意富布良神社で開かれました。

神社の素晴らしい紅葉をSNSで発信し、賑わいを作りたいと地元有志が企画。写真を通じたまちおこしに取り組む「木之本カメラガールズ」も撮影会を盛り上げました。

赤や黄色に染まった華やかな境内だけでなく、お互いを撮り合いながら参加者同士の交流も楽しみました。



12月3日(土) 街中が歓喜の「ヨイサ！」に包まれる

長浜曳山祭のユネスコ無形文化遺産登録を祝し、記念祝賀行事が曳山博物館で開催されました。

長浜小学校合唱団の合唱や曳山祭の記録映像上映会のあと、山組関係者ら約350人が長濱八幡宮へ参拝。祭事を保存継承してきた先人へのお礼とあわせ、登録の報告が行われました。

曳山博物館広場で行われた鏡開きや餅まきには多くの市民や観光客も参加し、喜びを分かち合いました。

12月5日(月)・6日(火) 長浜のまちづくりを紹介しました

河井内閣総理大臣補佐官とふるさとづくり実践活動チームのメンバーが、「ふるさとづくり実践活動」の第1回目を実施するため長浜を訪れました。

これは、まちづくり活動に積極的に取り組む組織と意見交換などを行い今後活かすことが目的で、メンバーらは中心市街地を視察した後、パネルディスカッションなどを実施。長浜のまちづくりの未来を考えるうえで貴重な意見が出ました。



12月10日(土) 個性豊かなスピーチで国際交流

スピーチで国際交流を図ろうと、国際文化交流ハウスGEOで「YOU 弁 IN NAGAHAMA2016」が開かれました。

外国人は日本語で、日本人は外国語で発表を行うというルールで、今年は市内の留学生や、中学生など6カ国13人が発表。自国の文化の紹介や好きなことなどをユーモアを交えて紹介しました。スピーチ大会終了後にはクリスマスパーティーが開かれ、交流を深めている様子でした。